

# 「深海研究室」への 参加者募集およびアイデア募集のお知らせ

海洋研究開発機構  
共催企画



あなたの実験アイデアが深海1500メートルで実現します！

## ニュートンご愛読者の方へ

水深1500メートル地点の水圧は150気圧。光も届かない暗闇の世界です。深海へ人が到達するためには、特殊な潜水船が必要になります。その「有人潜水調査船」を保有する日本で唯一の研究機関が、「独立行政法人海洋研究開発機構（JAMSTEC）」です。このたびニュートンでは、JAMSTECの共催により、「深海研究室」を開催することになりました。

深海研究室では、読者のアイデアをもとに搭乗者が深海での実験や観察、採集などを行ったり、JAMSTECで開催される発足会（1月）や成果発表会（4月）へ読者を招待したりします。

実験に使用される潜水船は「しんかい16500」。標本採集など可能な「腕」（マニピュレータ）やカメラなどをそなえた、世界最高水準の性能をもつ有人潜水調査船です。

潜水地点は沖縄県の鳩間島沖にある「熱水噴出域」（水深約

1500メートル）を予定しています。熱水噴出域では、海底にしみこんだ海水がマグマによって熱せられ、高温の水となって噴出しています。

海底では、熱水にとけこんでいた成分が冷えて固まり、煙突のような「チムニー」が形成されていることもあります。熱水の周囲にはさまざまな生物が群れ、深海とは思えないほどの豊かな生物相が発見されることもあります。深海には季節変化がありません。陸上では気体の二酸化炭素も液体になります。人の出したごみが発見されることもあるといえます。

自由な発想で、深海における実験や観察、採集などを考えてみてください。下記の要領をお読みのうえ、どうぞ深海研究室へご参加またはアイデアをお送りください。



### 【アイデアの提出】

実験、観察、採集などのアイデアを資料にまとめ、お送りください。その際、題名・目的・応募理由・考えられる手法を合計1000字以内で明記してください。形式は問いません。図などの添付はA4以下の大きさで1枚までとします。これらの制限をこえないよう注意してください。アイデアの内容をもとに参加者やアイデアを選出させていただきます。

実現可能なアイデアとするために、JAMSTECのホームページ（<http://www.jamstec.go.jp>）などで情報収集してから資料を作成されることをおすすめします。

### 【参加応募またはアイデア応募の選択】

「参加応募」へは、アイデアを提出し、かつ1月の発足会と4月の成果発表会の両方ともご参加いただける方がご応募ください。

「アイデア応募」は、アイデアのみ提出される方がご応募ください（会での発表などは、ニュートンの編集者が代理で行います）。

### 【スケジュール】

- 1 本年12月中旬に読者参加者およびアイデアを決定、通知いたします。
- 2 2007年1月上旬（土曜日を予定）に深海研究室の発足会をJAMSTEC（神奈川県）にて開催します。読者参加者やしんかい16500の運航チームの方、水谷仁編集長などが集まり、読者参加者によるアイデア発表、検討会、運航チームの方による深海レクチャー、施設見学などを行います。
- 3 2007年3月15～16日に潜航、実施予定（読者参加者は潜水船や母船への乗船などはできません。ご了承ください）。

4 2007年4月（土曜日を予定）にJAMSTECにて成果発表会を開催。アイデアが実施された読者参加者に結果をまとめ発表していただきます。運航チームの方や水谷編集長なども出席して、発表に対するコメントをします。

5 後日、Newtonに深海研究室の記事を掲載し、成果を公表します。発足会や成果発表会の内容は変更になることがあります。

### 【条件等】

- 1 メールでのやり取りや、インターネットでの資料確認が可能な方。
- 2 応募者は個人、グループを問いません。ただし発足会と成果発表会に参加できるのは1名です（保護者同伴の場合は計2名まで）。
- 3 参加費無料。交通費をお支払いします。発足会・成果発表会での飲食代は各自でご負担ください。読者参加者には、他では入手できない特製プレゼントを成果発表会にてお贈りする予定です。
- 4 他の方法でJAMSTECの調査船を利用できる可能性のある方（研究者など）のご応募は、ご遠慮ください。あまりに専門的な内容のご提案は除外させていただきます。

### 【応募方法】

「参加応募希望」または「アイデア応募希望」のどちらかを明記し、下記の必要事項を記入し、アイデアをまとめた資料とともに、E-mail・葉書・封書・FAXのいずれかでお送りください。必要事項……お名前・性別・年齢・ご職業（お勤めの方は勤務先・所属部署名、学生の方は学校・学部学科名等も）・ご住所・電話番号・FAX番号・E-mailアドレス

E-mail ... [info@newtonpress.co.jp](mailto:info@newtonpress.co.jp)（件名欄に「深海研究室係」と明記してください）  
郵送先……〒163-0207 東京都新宿区西新宿2-6-1  
新宿住友ビル7F（株）ニュートンプレス  
編集部 深海研究室係

FAX …… 03-3343-8183

締切は2006年11月27日（月）必着です。

参加をお願いする方およびアイデアが採用された方へのみ、12月中に編集部よりご連絡いたします。ご記入いただいた内容は、深海研究室に關係する用途以外には使用いたしません。

### 【問い合わせ先】

ニュートンプレス編集部深海研究室係まで、メール（[info@newtonpress.co.jp](mailto:info@newtonpress.co.jp)）でお願いいたします。

【ご理解いただきたいこと】1回の潜航時間は最大8時間で、実際に行える作業は限られています。多くても3～4種類が限度と見積もっています。したがって参加していただいた方全員のアイデアを実現することはできません。発足会の後さらに研究者らと検討を重ねて、さまざまな観点から適当と思われるものにしぼりこみます。これにもれてしまっても、成果発表会にはご参加いただけます。また天候や海況によっては潜航自体が行われない可能性があります。その場合は成果発表会を中止させていただきます。

【著作権等について】応募されたアイデアの著作権は応募者に帰属しますが、実施されたアイデア、潜航中に得られた成果や撮影された写真・ビデオ等の著作権はすべてJAMSTECに帰属します。得られた成果はNewton誌上で公表されるまで、公表しないものとします。また採集された試料等はJAMSTECが保管するか、適切な処置を行うこととします。

主催：ニュートンプレス  
共催：独立行政法人海洋研究開発機構  
協力：藤崎慎吾（サイエンスライター・作家）